

平成30(2018)年度函館市交通事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

平成30年度の乗車人員は、定期外客が前年度に比べ10.0%減の4,770,151人、定期客が前年度に比べ49.9%増の668,952人となり、合計で5.4%減の5,439,103人となった。

事業収益については、運輸収益の減少等により、前年度に比べ81,646,901円の収入減（5.5%減）となり、総額で1,403,600,346円となった。

事業費用については、退職給付費や減価償却費の減少等により、前年度に比べ81,746,889円の支出減（5.4%減）となり、総額で1,427,377,461円となった。

この結果、当年度の収支は、前年度に比べ99,988円増加したが、23,777,115円の純損失を生じた。

建設改良事業については、2000形電車、3000形電車および8000形電車の車体改良を予定どおり施行した。

なお、軌道改良事業で、81,705,617円が建設改良費の繰越額となっている。